ご利用の皆様へ

新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染対策予防のため、下記についてご確認いただき、チェック用紙の返却をお願いします。

新型コロナウイルス感染対策予防チェック用紙

【利用日】　　年　　月　　日　【利用団体名】＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【責任者氏名】＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿【連絡先】＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

利用前　→　□の内容について参加者全員確認してチェックしてください。
利用後　→　チェック用紙を事務室へ返却してください。

１）人の集まる場の適切な感染予防対策の実施について

□参加者全員の体温測定を行い、症状の有無（発熱などの風邪の症状）を確認し、具合の悪い方は参加していません。※体温測定を行っていない方は非接触型体温計を受付でお貸しします。
□過去２週間以内に発熱や感染症状で受診や服薬等をした方は参加していません。
□基礎疾患者は自己申告をし、利用責任者が責任をもって参加を決定します。
□海外渡航歴を有し、帰国後２週間経過していない方は参加していません。
□来館時は必ず手洗い・消毒を行います。
□施設の利用途中に随時手洗い・持参したアルコールで消毒を行います。
□施設の利用途中で発熱者や具合の悪い方が特定された場合は、必ず事務室まで連絡します。
□利用後の使用物品・共用物等の消毒の徹底を行い、感染防止に協力します。
□利用前・利用後には、事務所よりお貸ししたタオルおよび消毒アルコールで触れる可能性のある物の拭き取りを行います。

２）クラスター（集団）感染発生リスクの高い状況の回避について

□密閉空間にしないよう、換気の良い状態で行います。
□人を密集させないよう、利用時間や滞在時間、利用人数を最小限にし、入退場に時間差を設けるなど工夫して行います。
□人を密接させないよう、手が届く範囲以上の距離を保ちます。
□密集しての会話やミーティング、大きな発声をさせない環境づくりを行い、声を出す機会を最小限にします。
□飛沫感染を防ぐため、館内ではマスクを着用します。運動中は、十分な呼吸を確保しなければ危険を伴う場合もあるため、運動強度に合わせて着用・非着用を判断します。

３）感染が発生した場合の対応について

□参加者の中に感染者が確認された場合は、至急事務室まで連絡します。
□参加者の中に感染者が確認された場合は、全参加者に連絡を取り、症状の確認を行います。
□保健所などの公的機関に連絡が取れる体制を確保します。
□全参加者は保健所などの聞き取りに協力します。濃厚接触者となった場合は、接触してから２週間を目安に自宅待機の要請に協力します。

４）その他

□食事の提供は行わない。各自飲み物は準備し、他人の飲み物は飲みません。